



令和2年7月1日

杉並区立天沼中学校

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumachu/>

## 部活動再開

校長 水野 英利

長い休校が何をもたらしたか。それは、社会現象を見れば明らかなことであれば、子どもたちの心の葛藤により見えないものもあるでしょう。授業がない、友だちに会えない、という中で、部活動ができないことで、考えたことがきっとあったに違いありません。「みんな早くやりたいだうに・・・」いや、そう考えるのは早計かも知れない。そう思い始めたのは次から次へと大会、コンクールなどの中止の知らせが伝わり出したときでした。目指していた大会ができない。目標を失った子どもたちがこれから部活動に何を見いだしてくれるのだろう。長い休みが子どもたちの生活デザインを変えたとしたら、自由時間を奪ってまで、つらくて苦しい練習なんてやろうと思うのだろうか。そんな気持ちがくすぶっていました。

しかし、部活動が解禁となり、届託のない笑顔が戻ったのを見て、私の愚かな考えは吹き飛びました。「やっぱり子どもたちは待ってたんだなー」それは、部活動の目的が競技としての理論に偏っていなかったことを証明したとも言えます。だからこそ、宙ぶらりんになった3年生の引退について、今度は大人がデザインする番かも知れません。

先日までに、ほぼすべての部活動の保護者説明会を終えました。各顧問から指導方針をお伝えしましたが、どの部活動も大会やコンクールなどで優勝す



ることを目的にはしていません。私たちは部活動を通して、スポーツ、芸術、文化、音楽に一人一人がふれる経験から、親しむこと、楽しむことにより学校の教育目標を実現し、人間形成の場にしたいと考えています。試合や大会で勝つことを目標におきながら練習するのも、勝利を目指すという同じ目標を持つ仲間とともに挑戦をし、切磋琢磨する機会があることに意義を見いだしています。そして、この貴重な機会が子どもたちの生涯にとって社会情動的なスキルを身に付け、健全育成に大きく寄与するものと考えています。

部活動に対するご要望には様々おありでしょうが、天沼中学校では、子どもたちが自主的な活動により楽しく行えることに重点を置いています。また、それに携わる教員も法的に義務はありませんが、そんな子どもたちの成長を一心に願い、顧問を引き受けています。教員の多忙さによる働き方改革とともにスポーツ医学的に運動部活動のガイドラインが示され、部活動の形が少しずつ変わり始めていますが、それでも忙しい状況が常態化している中で私たちがボランタリーな意志の下で行っていますことをぜひご理解の上、部活動を見守っていただけますようお願い申し上げます。



# 休校明け！



## いろいろ工夫・少しのがまん・自助共助

### 6月 \*リモート対面式/部活動紹介・委員会の説明



\*1年学年集会



\*分散給食



\*課題テスト



\*初全校集会/任命式・生徒朝会・表彰式



距離をとる、手を洗う、手を消毒する、さわらない、物を消毒する。午前午後に分けて登校したり、18クラスに分かれて授業をしたり、給食を食べたり。さまざまな工夫、注意をし続けた6月でした。つい友達と肩を組んだり、給食中にしゃべったり、水筒やマイゴミ袋を忘れたり、失敗もありました。そんな中、気を付けながら部活動も再開しましたし、委員会活動や清掃も、簡略化しながらも始まりました。3月に実施する予定だった表彰式やレスキュー隊の修了証の伝達も、ようやくできました。6月12日の課題テストの結果は先週ご家庭に個票でお戻しましたが、それぞれ、復習すべき点が見つかったと思います。期末考査まであと10日です。毎日天沼倶楽部（放課後自習教室）でプリントもらいます。同じ自習でも、今は友達や先生もそばにいる「学校」で学べることを大切にしてもらえたたらと思います。

### 7月から\*牛乳パックを資源ごみに！パック洗いが始まりました

今年度から始まる予定であった牛乳パック洗い。コロナウイルス感染拡大防止のため、この7月からの開始となりました。密を避けつつ廊下やトイレの蛇口を順番待ちをしながら、水洗い→手で割いて広げる→カゴで乾かす作業を一人一人が行います。広げ方モルールがあり、適当に破いては回収してくれません。保健委員、給食委員、整美委員、給食当番、そしてそれぞれが、細心の注意を払って取り組んでいきます。



# 6/27 学年別

①②時間め1年生③④時間め2年生⑤⑥時間め3年生

## 1年 スポーツ大会



「見えない壁を乗り越えろ！天沼魂」 6月とはいえ入学間もない1年生。学級委員が企画運営という、大役を協力して行ってくれました。保護者の方も60人以上ご来校くださいました。「障がい物競走」「クラス対抗リレー」。他学年が授業中なのでBGMがなく、静かでしたが中学校で初めての学年行事を楽しんでいました。



## 2年

「クラスを超えて交流しよう！」

さらに自主的な動きを見せてくれた2年生。企画から、どんどん意見を出して楽しく作り上げてくれました。学年のみんなが学級委員に感謝していました。「ソーシャルディスタンスリレー」「かりもの競走」「じゅんけんしちっぽとり」など、お互いに接触しないルールを決め、コロナ期に楽しめるスポーツ大会を繰り広げてくれました。



## 3年

「Stay Active/

PositiveChallenge Reaction」

さらに主体的に大会を作り上げていたのが3年生。「心身の開放」「親睦」「感染症に関する学びを深める」を目的に、ソーシャルディスタンスやドントタッチのルールに基づいて、「大笑いゲーム」「コミカルリレー」「キンボール」という種目を選びました。リレーはバトンパスができないので、知恵を絞りました。

広い校庭で思い切り体を動かし、普段できない「大笑い」をして、楽しそうでした。



当初、「運動会」の代わりに学年別陸上記録会をと考えておりましたが、生徒の様子を見ていて、勝敗や記録にこだわるのではなく、スポーツの楽しさを味わわせ、仲間と盛り上がる時間が必要なのではないかと考え、生徒の意見をもとにこの日を設定しました。

初めての試みでもあり、休校明けで初の土曜授業ということもあり、学校として写真撮影をしてよいかどうかのご案内ができておりませんでした。今後は気を付けてまいります。

# 今後の行事日程・教育活動の変更について

※ 教育課程変更のお知らせを6月26日に配布いたしましたが、月ごとの概略をお示しいたします。このほかにも延期先の日程が未定のものありますし、中止か実施か未定のものもあります。水曜日の6時間めの授業や、式や行事の日の給食の有無などの詳細も例年とは違います。これ以降も変更の可能性もありますので、毎月末に配布する月間行事予定を必ずご覧ください。

	6月	7月	8月	9月	10月
<b>中止</b>	口腔保健指導 2年職場体験 2年音楽鑑賞教室	<b>保護者会</b> 日ファイルの提供による動画で代替	オリンピック観戦		1, 2年校外学習
<b>実施</b> (延期・変更したものも含む)	(部活動段階的実施) 11(土)土曜授業 <内科健診 身体計測> 土曜部活動開始 27(月)~31(金)三者面談 29(水)~31(金)パワーアップ教室 31(金)終業式	24(月)始業式	3(木)生徒会役員選挙 19(土)土曜授業(防災) 24(木)25(水)中間考査 11(金)尿検査	1(木)自転車安全講習 17(土)運動会 31(土)土曜授業 <耳鼻科 歯科 心臓健診>	

※ことだま、KOTODAMA 暗唱は2学期から実施／全国・都学力調査・区特定の課題に関する調査は中止

11月	12月	1月	2月	3月
<b>小児生活習慣病予防検診</b>				
7(土)土曜授業(いのちの教育) 17(火)18(水)19(木)期末考査	1年伝統文化講座～1月 12(土)土曜授業(道徳授業地区公開講座) 2(水)～8(火)3者面談	9(土)土曜授業 16(土)土曜授業(小中連携)	13(土)土曜授業 24(木)25(木)26(金)学年末考査	2(火)～5(金)2年移動教室 8(月)3年セーフティ教室 13(土)土曜授業 12(金)～14(日)修学旅行 3月中旬 学芸発表会【展示】 19(金)学芸発表会【音楽発表】(体育館) 24(水)卒業式



5月、中国からたくさんのマスクの寄贈がありました。1月末に50名規模で来校して交流する予定だった広東州の学校からです。新型コロナウイルスが発生した後だったため中止となりましたが、本校がぎりぎりまで受入れ準備を進めていたことに感謝してくださっていました。今後、国際交流の場はますます狭められていくことになりますが、感謝の思いをもち続けていくことも一つの交流と考えます。マスクは今後の行事等の予備として活用させていただきます。以下、コーディネーターの方の御礼状からの抜粋です。



1月に来日、貴校と交流をお願いしておりました「心和青少年商学院」の孫校長から、マスクが届きました。ぜひ、天沼中学校にもということで贈り先を指定してきましたので、お受け取りください。実は、3月下旬にこの話があり、もっとたくさん、もっと早く送ってくる予定でした。が、中国の税関での品質検査が厳しくなり、手続きも何回もやり直しが繰り返され、合格するまで買いなおしを…という経緯があり、時間が1ヶ月以上かかり、またマスクの数も大幅に減らされました。ですので、学校なのにたった700枚、しかも今更でお役に立つかわかりませんが、お送りします。…日本と中国は、一衣帶水の隣国です。政治や過去の歴史の上での日中関係は度外視できませんが、両国ともに迎えた超少子高齢社会において、隣国同士の民間協力関係はとても大切だと思っております。子供たちが少しでも中国に親しみをもってくれることを祈ります。



## お知らせ

### \*待望のトイレ改修工事・技術室空調設置工事が始まります

夏休みが3週間に短縮されたため、7月、9月の授業日にも工事が入ることになります。

校内10か所のトイレのうち、6か所が夏休みを中心に、4か所が9月に改修されます。授業に支障のないよう、進めてまいります。また、手洗いの励行、牛乳パック洗浄などで混雑しがちな北校舎各階の手洗い場ですが、トイレ工事と同時に手洗い場を増設していただくことになりました。

また、特別教室では最後になった技術室のエアコン設置も夏休みを中心に工事が入ります。こちらは9月には完成している予定です。これもできるだけ授業に支障のないように進めます。